

表 44 2015年末わが国の慢性透析療法の現況(所在県別)長崎県

透析施設の現況(施設調査票より)	
施設数	64
ベッドサイドコンソール台数	1,710
同時透析	1,694
最大収容	5,426

透析従事者数(施設調査票より)							
	医師	看護師	臨床工学士	栄養士	ケースワーカー	その他	合計
専従	61	618	102	17	2	111	911
兼務	107	117	51	77	38	30	420
合計	168	735	153	94	40	141	1,331

透析患者数(施設調査票より)							
治療方法		通院		入院		合計	
血液透析等	血液透析(HD)	3,080	(85.89)	403	(95.95)	3,483	(86.94)
	血液透析濾過(HDF)	355	(9.90)	15	(3.57)	370	(9.24)
	血液濾過(HF)	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
	血液吸着透析	9	(0.25)	0	(0.00)	9	(0.22)
	在宅血液透析	5	(0.14)	0	(0.00)	5	(0.12)
腹膜透析等	腹膜透析(PD)	118	(3.29)	1	(0.24)	119	(2.97)
	週1回のHD(F)等との併用	15	(0.42)	1	(0.24)	16	(0.40)
	週2回のHD(F)等との併用	2	(0.06)	0	(0.00)	2	(0.05)
	週3回のHD(F)等との併用	2	(0.06)	0	(0.00)	2	(0.05)
	上記以外の併用	0	(0.00)	0	(0.00)	0	(0.00)
2015年末透析患者総数						4,006	(100.00)

かっこ内は列方向の合計に対する%です。

人口100万対比	2924.1
----------	--------

2015年末透析患者のうち、夜間透析患者数	440
-----------------------	-----

2015年HD(F)等で新規に透析導入した患者数	440
2015年PDで新規に透析導入した患者数	38
2015年 新規導入患者総数	478

2015年 透析患者死亡数	378
---------------	-----

透析歴別人数(患者調査票より)									
透析歴	男性		女性		合計		記載なし		総計
2年未満	519	(22.12)	319	(20.75)	838	(21.58)	0	( )	838 (21.58)
2年～	596	(25.40)	341	(22.19)	937	(24.13)	0	( )	937 (24.13)
5年～	570	(24.30)	362	(23.55)	932	(24.00)	0	( )	932 (24.00)
10年～	308	(13.13)	209	(13.60)	517	(13.31)	0	( )	517 (13.31)
15年～	160	(6.82)	119	(7.74)	279	(7.19)	0	( )	279 (7.19)
20年～	88	(3.75)	78	(5.07)	166	(4.28)	0	( )	166 (4.28)
25年～	61	(2.60)	55	(3.58)	116	(2.99)	0	( )	116 (2.99)
30年～	26	(1.11)	26	(1.69)	52	(1.34)	0	( )	52 (1.34)
35年～	15	(0.64)	21	(1.37)	36	(0.93)	0	( )	36 (0.93)
40年～	3	(0.13)	7	(0.46)	10	(0.26)	0	( )	10 (0.26)
合計	2,346	(100.00)	1,537	(100.00)	3,883	(100.00)	0	( )	3,883 (100.00)
不明	0		0		0		0		0
記載なし	0		0		0		0		0
総計	2,346		1,537		3,883		0		3,883
平均	7.32		8.56		7.81		0		7.81
標準偏差	7.53		8.66		8.02		0		8.02

かっこ内は列方向の合計に対する%です。

最長透析歴(患者調査票より)	
最長透析歴	46年8ヶ月